

事業シート(平成31年度予算)

27_観光課_1

事業名	62100 観光宣伝推進事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	基本分野	1	産業・労働	市長公約
			款	6	商工費		個別分野	1	観光	
			項	2	観光費		施策概要	1	地域の魅力が伝わる観光地づくり	
			目	1	観光振興費		根拠計画	高山市産業振興計画		
担当課	商工観光部 観光課	内線	2217							

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・飛騨高山の観光宣伝を様々な手法や媒体を用いて行い、高山への来訪を促進する。	概要	<ul style="list-style-type: none"> ・観光PR用のパンフレットやポスターなど宣伝ツールを作成する。 ・各種キャンペーンや物産展などへの出向による誘客宣伝活動を実施する。 ・関係自治体や民間事業者と連携したPR活動を展開する。 ・継続的なイベントや関係団体事業の支援(協賛広告)による誘客宣伝を実施する。
----	--	----	--

総合計画等 主な指標	H29実績	H30実績	H31目標
観光客入込者数(年間)	462万人		452万人
観光客入込者数(日帰り)(年間)	241万人		214万人
観光客入込者数(宿泊)(年間)	221万人		238万人
観光客消費額(年間)	940億円		790億円
「観光客で市内がにぎわしい、観光産業が活性化している」と感じている市民の割合	88.9%		↗

2.事業の実施結果等(Do)

		H29		H30		
歳出事業費 (職員人件費を除く)		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	増減(b)-(a)
		14,033	13,325	16,430		
特定財源	国費()					
	県費()					
	その他(入湯税、広告事業雑入等)	13,620	13,325	15,370		
一般財源		413	0	1,060		
個票枝番	主な事業内容					
	観光パンフレット等の作成	9,923	9,616	10,000		
	総合パンフレット概要版のデザイン制作			2,130		

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.平成31年度予算編成(Action)

H31予算		実施計画額		24,000
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
15,547	14,300	14,300	△ 2,130	
15,020	13,822	13,822	△ 1,548	
527	478	478	△ 582	
査定額	説明			
10,000	総合パンフレット、ぶらり散策マップ、観光ポスターほか			

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成29年度事業実績、評価等(Check) H30.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> ・観光PR用パンフレット、ポスターなど情報発信ツールを作成し、観光キャンペーン等で活用した。 ・物産展や旅行エージェント、メディアを活用した誘客宣伝を積極的に実施した。
評価等	<ul style="list-style-type: none"> ・積極的なキャンペーン活動や大手旅行エージェントへの誘客宣伝のほか、高山祭の屋台行事がユネスコ無形文化遺産に登録されたことを記念した「高山祭屋台の総曳き揃え」や、飛騨一之宮水無神社で57年ぶりに開催された「飛騨の大祭」など特別イベントが開催されたことにより、平成29年の観光客入込者数が462万3千人と過去最高となった。 ・観光客の入込者数は年々増加傾向にあるが、多様化する観光客のニーズを把握し、ターゲットを絞った戦略的な宣伝活動を展開する必要がある。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> ・旅行者のニーズや観光動向を把握し、より効果的な誘客宣伝を実施する。 ・ターゲットを絞った情報発信や新たな客層の掘り起しなど戦略的な誘客活動をすすめる。 <input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H29完了 <input type="checkbox"/> H30完了予定

5.平成30年度事業実績、評価等(Check) H31.8実施

事業実績	
評価等	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H30完了 <input type="checkbox"/> H31完了予定

施策の実施方針	
担当課予算要求ポイント	・飛騨高山の観光宣伝を様々な手法や媒体を用いて推進するため、国内向けの誘客宣伝、誘客対策に係る経費を計上

財務部査定の考え方	・積算内容を精査
市長査定の考え方	・財務部査定のとおり

27_観光課_1

62100

事業シート(平成31年度予算)

事業名	62110 高山祭事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	基本分野	1	産業・労働	市長公約
			款	6	商工費		個別分野	1	観光	
			項	2	観光費		施策概要	2	滞在型・通年型の観光地づくり	
			目	1	観光振興費		根拠計画	高山市産業振興計画		
担当課	商工観光部 観光課	内線	2219							

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	<ul style="list-style-type: none"> 高山祭の認知度の向上と来訪者の増加を図る。 高山祭を安全に実施する。 	概要	<ul style="list-style-type: none"> 祭協賛会組織への支援による官民一体となった誘客宣伝を実施する。 観光客の安全な誘導に必要な資材の調達や警備の実施など来訪者の受入態勢を整備する。
----	---	----	---

総合計画等 主な指標	H29実績	H30実績	H31目標
観光客入込者数(年間)	462万人		452万人

2.事業の実施結果等(Do)

		H29		H30			
		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
歳出事業費 (職員人件費を除く)		6,190	6,160	6,500			
特定財源	国費()						
	県費()						
	その他()						
一般財源		6,190	6,160	6,500			
個票枝番	主な事業内容						
	高山祭協賛会に対する助成	2,000	2,000	2,000			
	案内本部の運営	3,670	3,636	3,980			

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.平成31年度予算編成(Action)

H31予算		実施計画額		5,900
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
8,189	6,570	6,570	70	
8,189	6,570	6,570	70	
査定額	説明			
2,000				
4,020				

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成29年度事業実績、評価等(Check) H30.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> 観光キャンペーンや高山駅前にのぼり旗を設置するなど事前PRを実施した。 祭会場内に案内本部や誘導看板を設置し、観光客等が安全に安心して観光できる環境を提供した。 祭協賛会への支援を通じ官民一体となった取り組みを行った。
評価等	<ul style="list-style-type: none"> オリンピック・パラリンピック等経済界協議会から通訳ボランティアの協力を得たことにより、外国人観光客へのスムーズな対応ができた。 交通規制を警察の規制から自主規制に変更したことにより、規制区域内への乗り入れに関する許可手続きが不要となり、地域住民の負担軽減を行うことができた。 春祭、秋祭共に2日間の期間中1日は休日と重なり、春祭は21万2千人、秋祭は22万人と多くの人出となった。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> 外国人観光客の対応を強化し、国内外から観光客の誘致を図る。 安全、安心な事業実施と観光案内を実施する。 ユネスコ無形文化遺産登録や日本遺産認定を契機とした、文化の伝承を意識した誘客活動をすすめる。
	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H29完了 <input type="checkbox"/> H30完了予定

5.平成30年度事業実績、評価等(Check) H31.8実施

事業実績	
評価等	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H30完了 <input type="checkbox"/> H31完了予定

施策の実施方針	
担当課予算要求ポイント	<ul style="list-style-type: none"> 安心して高山祭が見学できるよう、観光客等の案内及び安全確保に必要な経費を計上

財務部査定の考え方	<ul style="list-style-type: none"> 積算内容を精査
市長査定の考え方	<ul style="list-style-type: none"> 財務部査定のとおり

事業シート(平成31年度予算)

事業名	62120 観光誘客推進事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	基本分野	1	産業・労働	市長公約	・女性グループ、親子連れ、シニアグループなどを始めとした様々な国内外観光客層に、それぞれに適した活動プラン(体験プラン)の提供やおもてなしの充実を図り、個人観光客の増加に努めます。
			款	6	商工費		個別分野	1	観光		
			項	2	観光費		施策概要	1	地域の魅力が伝わる観光地づくり		
			目	1	観光振興費		根拠計画	高山市産業振興計画			
担当課	商工観光部 観光課	内線	2218								

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	<ul style="list-style-type: none"> ・飛騨・高山観光コンベンション協会や飛騨高山旅館ホテル協同組合など民間団体と連携した誘客活動を展開する。 ・高山訪問の動機づけや周遊型・滞在型観光の魅力の向上を図り、多くの観光客や教育旅行を誘致する。 	概要	・飛騨高山観光客誘致推進協議会による官民一体となった誘客事業を実施する。
----	---	----	--------------------------------------

総合計画等 主な指標	H29実績	H30実績	H31目標
観光客入込者数(年間)	462万人		452万人
観光客入込者数(日帰り)(年間)	241万人		214万人
観光客入込者数(宿泊)(年間)	221万人		238万人
観光客消費額(年間)	940億円		790億円

2.事業の実施結果等(Do)

		H29		H30			
		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
歳出事業費 (職員人件費を除く)		16,000	16,000	16,000			
特定財源	国費()						
	県費()						
	その他(入湯税)	16,000	16,000	16,000			
一般財源			0	0			
個票枝番	主な事業内容						
	飛騨高山観光客誘致推進協議会負担金	16,000	16,000	16,000			
◎ 1	高山祭屋台の特別曳き揃え実行委員会負担金						

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.平成31年度予算編成(Action)

H31予算		実施計画額		16,000
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
16,000	26,000	26,000	10,000	
16,000	26,000	26,000	10,000	
0	0	0		
査定額	説明			
16,000				
10,000				

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成29年度事業実績、評価等(Check) H30.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> ・飛騨・高山観光コンベンション協会や飛騨高山旅館ホテル協同組合など民間団体と連携した様々な誘客活動を実施した。 ＜主な取り組み＞ ・テレビ、ラジオ、インターネット、雑誌、物産展等を活用した宣伝 ・交通事業者と連携した観光キャンペーン ・岐阜県や姉妹友好都市等と連携した観光キャンペーン ・教育旅行エージェント訪問やパンフレット、ホームページ等による情報発信 ・旅行博への出展 ・高根トンネルの開通を契機とした長野県伊那市及び木曾町との連携事業の実施 ・映画「氷菓」の全国公開を記念した高山上映会の開催
評価等	<ul style="list-style-type: none"> ・官民一体となった首都圏をはじめとする都市部や北海道、九州などでのキャンペーン活動を積極的に展開したほか、様々な媒体を活用した情報発信により、全国各地から多くの観光客が高山市を訪問され、平成29年の観光客入込者数が、対前年比2.48%増の462万3千人となり過去最高の入込みとなった。 ・国内最大級の旅行博「ツーリズムEXPOジャパン」に出展し、高山市の魅力を広く発信することができた。(主催者発表入場者数 191,5770人) ・高根トンネルの開通を契機とした誘客事業を、官民一体となって実施することができた。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> ・官民一体となった誘客事業を継続する。 ・支所地域の観光関係団体との連携を強化する。 ・旅行者のニーズや観光動向に対応した効果的な誘客活動を実施する。 ・ターゲットを絞った情報発信や新たな客層の掘り起しなど戦略的な誘客活動をすすめる。

5.平成30年度事業実績、評価等(Check) H31.8実施

事業実績	
評価等	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H29完了 <input type="checkbox"/> H30完了予定

施策の実施方針	
担当課予算要求ポイント	・飛騨・高山観光コンベンション協会や飛騨高山旅館ホテル協同組合など、民間団体と連携した誘客活動を展開するために必要な経費を計上
財務部査定の考え方	・高山祭屋台の特別曳き揃えに必要な経費を計上
市長査定の考え方	・財務部査定のとおり

主要事業個票(平成31年度予算)

事業名	62120 観光誘客推進事業費	区分	<input type="checkbox"/> H30新規	<input checked="" type="checkbox"/> H31新規	予算	会計	1	一般会計	担当課	商工観光部 観光課
枝番・内容	1 高山祭屋台特別曳き揃え実行委員会負担金		<input type="checkbox"/> H30拡充	<input type="checkbox"/> H31拡充		款	6	商工費		
		<input type="checkbox"/> その他重要事業		項		2	観光費	内線	2217	
		<input type="checkbox"/>		目		1	観光振興費	作成年月	H31.2	

事業の目的・概要(Plan)

目的	・世界文化遺産、日本遺産に認定された高山祭屋台の特別曳き揃えを開催することにより、新たな観光客の誘致と地域の活性化を図る	概要	・高山祭屋台の特別曳き揃えの開催
----	--	----	------------------

[参考] H29決算(Do-Check) H30.8時点 (千円)

予算額	当初	
	繰越	
	補正等	
	最終	
決算額		
対前年度増減額(決算)		

[参考] H30当初予算(Action) H30.3時点 (千円)

予算額	当初	
主な経費		
決算額		
対前年度増減額(当初予算)		

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり

H30決算(Do-Check) H31.8時点 (千円)

予算額	当初	
	繰越	
	補正等	
	最終	
決算額		
対前年度増減額(決算)		

H31当初予算(Action) (千円)

予算額	当初	10,000
主な経費		
決算額		
対前年度増減額(当初予算)		10,000

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり

事業実績、評価等	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H29完了 <input type="checkbox"/> H30完了予定

事業内容、スケジュール	
[事業内容]	
[スケジュール]	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H30完了 <input type="checkbox"/> H31完了予定

事業実績、評価等	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H30完了 <input type="checkbox"/> H31完了予定

事業内容、スケジュール	
[事業内容]	
・高山祭屋台の特別曳き揃え 開催日:平成31年5月1日(祝・水) 開催場所:春の高山祭屋台 高山陣屋周辺 秋の高山祭屋台 櫻山八幡宮周辺	
[スケジュール]	
・5月1日 特別曳き揃え	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H30完了 <input type="checkbox"/> H31完了予定

事業シート(平成31年度予算)

事業名	62130 飛騨高山ウルトラマラソン開催事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	基本分野	1	産業・労働	市長公約
			款	6	商工費		個別分野	1	観光	
			項	2	観光費		施策概要	2	滞在型・通年型の観光地づくり	
			目	1	観光振興費		根拠計画	高山市産業振興計画		
担当課	商工観光部 観光課	内線	2218							

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・地域のPR、新たな観光客の獲得及び地域経済活性化を図る。	概要	・飛騨高山ウルトラマラソンを開催する。 ・各種団体や企業、市民ボランティアなど官民一体となった取り組みを行う。 ・大会に必要な物資等について市内を最優先として調達する。
----	-------------------------------	----	--

総合計画等 主な指標	H29実績	H30実績	H31目標

2.事業の実施結果等(Do)

		H29		H30		
		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	増減(b)-(a)
歳出事業費 (職員人件費を除く)		1,000	1,000	1,200		
特定財源	国費()					
	県費()					
	その他(入湯税)	1,000	1,000	1,000		
一般財源			0	200		
個票枝番	主な事業内容					
	飛騨高山ウルトラマラソン実行委員会負担金	1,000	1,000	1,200		

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.平成31年度予算編成(Action)

H31予算		実施計画額	1,000
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)
1,700	1,700	1,700	500
1,000	1,000	1,000	0
700	700	700	500
査定額	説明		
1,700			

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成29年度事業実績、評価等(Check) H30.8実施

事業実績	・第6回飛騨高山ウルトラマラソンを開催し、全国各地から3,263人が参加した。 ・エイドステーションにおいて飛騨牛など特産品を提供し、おもてなしの取り組みを通じ飛騨高山のPRを行うことができた。 ・第7回大会に向けた参加者の募集等を行い、3月末までに3,400人を超える応募があった。
評価等	・募集人数を前回大会より300人増の3,300人に拡大し、過去最高の参加人数となった。 ・アンケートでは半数以上が複数回出場しており、他の大会に比べ効果も高く好評を得ている。 ・年々参加者が増加しており、大会の開催による市内への経済波及効果は高い。 ・応援者も多数同伴されており、魅力的な地域資源を活用したマラソン大会を開催することで、観光客の拡大に結び付けている。 ・参加人数の増加に伴い、駐車場や宿泊施設の確保、コースの安全確保などが課題となっている。
次年度以降の考え方(担当課)	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H29完了 <input type="checkbox"/> H30完了予定

5.平成30年度事業実績、評価等(Check) H31.8実施

事業実績	
評価等	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H30完了 <input type="checkbox"/> H31完了予定

施策の実施方針	
担当課 予算要求ポイント	・飛騨高山の魅力PRするためのおもてなしに必要な経費の計上

財務部 査定の考え方	・要求どおり
市長査定 の考え方	・財務部査定のとおりに

事業シート(平成31年度予算)

事業名	62140 観光協会等助成事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	基本分野	1	産業・労働	市長公約	・支所地域の資源や魅力を活用し、高山駅周辺などの中心市街地と支所地域が結ばれた市内観光ネットワークの構築に努めます。また、中部圏の広域観光ネットワークを拡充し、高山市が中部圏の広域観光拠点となるような機能整備に努めます
			款	6	商工費		個別分野	1	観光		
			項	2	観光費		施策概要	2	滞在型・通年型の観光地づくり		
			目	1	観光振興費		根拠計画	高山市産業振興計画			
担当課	商工観光部 観光課	内線	2216								

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・様々なツールを活用して飛騨高山を広く国内外にPRし、観光事業の振興及び年間を通じた観光客の誘致促進を図る。	概要	・観光関連団体や観光関連事業主催者の取り組みを支援する。
----	--	----	------------------------------

総合計画等 主な指標	H29実績	H30実績	H31目標
観光客入込者数(年間)	462万人		452万人
観光客入込者数(日帰り)(年間)	241万人		214万人
観光客入込者数(宿泊)(年間)	221万人		238万人
観光客消費額(年間)	940億円		790億円

2.事業の実施結果等(Do)

歳出事業費 (職員人件費を除く)		H29		H30		
		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)
		173,563	163,362	175,563		
特定財源	国費()					
	県費()					
	その他(入湯税、飛騨高山ふるさと基金繰入金)	173,000	163,362	175,000		
一般財源		563	0	563		
個票枝番	主な事業内容					
	コンベンション誘致に対する助成	6,063	6,063	6,063		
	コンベンション開催に対する助成	22,500	14,662	22,500		
	観光客誘致推進に対する助成	100,000	100,000	100,000		
	観光イベント開催に対する助成	29,000	27,000	31,000		
	観光協会の運営に対する助成	16,000	15,637	16,000		

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.平成31年度予算編成(Action)

H31予算		実施計画額		174,500
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
175,563	171,063	171,063	△ 4,500	
175,000	171,000	171,000	△ 4,000	
563	63	63	△ 500	
査定額	説明			
6,063				
18,000				
100,000				
31,000				
16,000				

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成29年度事業実績、評価等(Check) H30.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> 観光協会運営費補助金 市内10観光協会に対する補助金 イベント開催支援補助金 市内観光協会や実行委員会に対する補助金 観光客誘致推進事業補助金 観光連絡協議会に対する補助金 飛騨・高山コンベンションビューロー助成事業 (一社)飛騨・高山観光コンベンション協会のコンベンション誘致事業に対する助成 コンベンション開催支援事業 コンベンション開催数:81件、参加者数(飛騨地域を除く):16,873人
評価等	<ul style="list-style-type: none"> 様々な誘客キャンペーンやイベント等を実施した結果、観光客入込数は順調に伸びており、平成29年の観光客入込者数が462万3千人と過去最高となった。 コンベンション開催支援補助金の開催件数は増加しているものの、小規模なコンベンションが多く参加者数及び交付金額は前年を下回る結果となった。大規模な大会や国際会議等を積極的に誘致する必要がある。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> 引き続き民間団体の取り組みを支援し、より効果のある事業を実施する中で観光客の誘致活動を積極的に行っていく。

- 維持・改善
- 拡大
- 縮小
- 廃止検討
- H29完了
- H30完了予定

5.平成30年度事業実績、評価等(Check) H31.8実施

事業実績	
評価等	
次年度以降の考え方(担当課)	

- 維持・改善
- 拡大
- 縮小
- 廃止検討
- H30完了
- H31完了予定

施策の実施方針	
担当課 予算要求ポイント	・観光関連団体や観光関係事業への支援に係る経費を計上

財務部 査定の考え方	・積算内容を精査
市長査定 の考え方	・財務部査定のとおり

事業シート(平成31年度予算)

事業名	62150 観光振興事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	基本分野	1	産業・労働	市長公約	・飛騨山脈を活用した国際山岳観光の振興に努めます。また、温泉ガストロノミーツーリズム(温泉地内を歩き巡って、地元食材を食べて、温泉を楽しむツアー)やクアオルトウォーキング(自然・気候・地形を活用した健康療法)などによる誘客に努めます。
			款	6	商工費		個別分野	1	観光		
			項	2	観光費		施策概要	2	滞在型・通年型の観光地づくり		
			目	1	観光振興費		根拠計画	高山市産業振興計画			
担当課	商工観光部 観光課	内線	2216								

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	<ul style="list-style-type: none"> ・戦略的な観光施策を推進する。 ・情報通信技術を活用した積極的な観光情報の発信を行う。 ・ユニバーサルデザインに基づく観光案内の整備を行う。 ・各種協議会などを活用した広域的な観光客誘致促進事業を展開する。 	概要	<ul style="list-style-type: none"> ・観光統計や交通量調査等による観光関連データを収集する。 ・携帯端末や専用機器を活用し、様々なニーズに対応した観光情報を発信する。 ・各種協議会への参加を通じた積極的な誘客活動を展開する。
----	--	----	--

総合計画等 主な指標	H29実績	H30実績	H31目標
観光客入込者数(年間)	462万人		452万人
観光客入込者数(日帰り)(年間)	241万人		214万人
観光客入込者数(宿泊)(年間)	221万人		238万人
観光客消費額(年間)	940億円		790億円

2.事業の実施結果等(Do)

(千円)

歳出事業費 (職員人件費を除く)	H29		H30			
	最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
	31,684	27,724	33,982			
特定財源						
国費()						
県費()						
その他(入湯税、飛騨高山ふるさと基金繰入金)	9,300	5,977	2,800			
一般財源	22,384	21,747	31,182			
個票枝番	主な事業内容					
	各種協議会負担金	14,607	14,352	14,452		
	地域資源を活用した観光客の誘致			1,600		
	芸妓育成に対する助成	1,500	1,380	1,500		
	奥飛騨温泉郷活性化基本構想の策定、観光動態調査			10,170		

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.平成31年度予算編成(Action)

(千円)

H31予算		実施計画額		13,800
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
46,386	23,552	23,552	△ 10,430	
	100	100	△ 2,700	
46,386	23,452	23,452	△ 7,730	
査定額	説明			
14,452				
1,600	ONSEN・ガストロノミーツーリズム、クアオルト、兼鞍エンジンジョイプロジェクト			
1,500				
	H30調査完了			

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成29年度事業実績、評価等(Check) H30.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> ・観光施設の入場者数や市内宿泊者数のデータ収集、交通量の調査、観光客へのアンケートなどにより、毎月の観光動向を把握した。 ・各種協議会等に参画し、様々なテーマでの誘客宣伝活動を実施した。 ・ユネスコ無形文化遺産登録を契機に関係自治体が連携し、広域周遊観光を促進するため各自自治体の展示施設等を巡る「飛越能ユネスコ大祭常設展示館等周遊得チケット」を企画、販売した。 ・飛騨民俗村再整備計画を策定するための基本調査を実施した。 ・関係団体や事業者と連携し、春の高山祭の練習風景や屋台の修復等の現場訪問など、無形文化遺産を活用した特別ツアーを造成した。 ・おもてなしの文化を振興するため、芸妓の育成を行う団体の取り組みを支援した。
評価等	<ul style="list-style-type: none"> ・高山祭の屋台行事がユネスコ無形文化遺産に登録されたことを記念した「高山祭屋台の総曳き揃え」など特別事業が開催されたことにより、平成29年の観光客入込者数が462万3千人と過去最高となった。 ・おもてなし文化後継者育成事業として講師を招聘し、総合的に伝統芸能を習得させることができた。 ・観光統計を踏まえ、多様化する観光客のニーズを把握し、より効果的な宣伝活動を展開する必要がある。 ・飛騨民俗村再整備計画策定に係る基本調査では、来訪者のアンケート調査や周辺の現況調査のほか、地域住民等との意見交換など様々な情報収集を行うことができた。
次年度以降の考え方(担当課)	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H29完了 <input type="checkbox"/> H30完了予定

5.平成30年度事業実績、評価等(Check) H31.8実施

事業実績	
評価等	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H30完了 <input type="checkbox"/> H31完了予定

施策の実施方針	<ul style="list-style-type: none"> ・時代を先取りした観光地づくりの推進 ・山岳資源と温泉資源の活用
担当課 予算要求ポイント	<ul style="list-style-type: none"> ・広域で連携した観光客誘致に必要な経費を計上 ・観光統計及び観光客の動態調査や交通量調査など観光関連情報の収集に必要な経費を計上

財務部 査定の考え方	・積算内容を精査
市長査定 の考え方	・財務部査定のとおり

事業シート(平成31年度予算)

事業名	62200 観光施設運営事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	基本分野	1	産業・労働	市長公約
			款	6	商工費		個別分野	1	観光	
			項	2	観光費		施策概要	2	滞在型・通年型の観光地づくり	
			目	2	観光施設費		根拠計画	高山市産業振興計画		
担当課	商工観光部 観光課	内線	2209							

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・自然資源の活用施設や体験交流施設など観光関連施設を適切に管理運営する。	概要	・観光施設の管理運営を行う。
----	--------------------------------------	----	----------------

総合計画等 主な指標	H29実績	H30実績	H31目標
観光客入込者数(年間)	462万人		452万人

2.事業の実施結果等(Do)

(千円)

歳出事業費 (職人員件費を除く)	H29			H30		
	最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
	308,152	302,549	231,420			
特定財源	2,400	1,585	13,450			
国費(観光施設整備事業費1/2)						
県費(新穂高温泉園地管理費等)	274	274	274			
その他(指定管理事業雑入(観光施設)、市債等)	61,858	59,148	46,009			
一般財源	243,620	241,542	171,687			
個票枝番	主な事業内容					
	観光施設の管理運営	209,152	203,699	140,620		
	施設整備	99,000	98,850	90,800		

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.平成31年度予算編成(Action)

(千円)

H31予算		実施計画額		205,000
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
304,871	208,170	208,170	△ 23,250	
0			△ 13,450	
274	1,774	1,774	1,500	
38,163	54,928	54,928	8,919	
266,434	151,468	151,468	△ 20,219	
査定額	説明			
144,570				
63,600				

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成29年度事業実績、評価等(Check) H30.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> ・観光施設26施設の管理運営(うち指定管理による運営23施設)を行った。 ・しぶきの湯遊湯館の空調設備更新や桜香の湯の浴室改修、奥飛騨温泉郷オートキャンプ場の下水道接続など、観光施設の維持修繕にかかる工事を実施した。 ・歴史街道を紹介する多言語観光案内看板を4箇所(丹生川、清見、荘川、国府)整備した。 ・休止施設(ホテルバスカル清見)の有効活用を図るため、民間事業者への譲渡を行った。 ・桜香の湯(荘川)としぶきの湯(国府)2つの温泉施設に民間事業者が提供する木質バイオマスなど自然エネルギーを活用した熱供給システムを導入した。
評価等	<ul style="list-style-type: none"> ・民間と競合する施設もあり、公共施設等総合管理計画に基づき一部の施設では譲渡等を検討していく必要がある。 ・指定管理者制度の導入により、利用者へのサービス向上や運営経費の縮減が図られている。 ・滞在型・通年型観光の推進のためにも、観光施設のさらなる有効活用は重要である。 ・老朽化が進む中、施設の計画的な修繕が必要となっている。 ・休止施設の活用策について検討が必要である。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> ・計画的に施設の修繕をすすめる。 ・休止施設の今後の活用策を検討する。 ・譲渡可能な施設の譲渡に向けた取り組みをすすめる。

5.平成30年度事業実績、評価等(Check) H31.8実施

事業実績	
評価等	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H29完了 <input type="checkbox"/> H30完了予定

施策の実施方針	
担当課 予算要求ポイント	・観光施設の運営及び施設整備に必要な経費を計上
財務部 査定の考え方	・施設整備は優先順位の高い箇所を実施
市長査定 考え方	・財務部査定のとおり

事業シート(平成31年度予算)

事業名	62210 スキー場運営事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	基本分野	1	産業・労働	市長公約
			款	6	商工費		個別分野	1	観光	
			項	2	観光費		施策概要	2	滞在型・通年型の観光地づくり	
			目	2	観光施設費		根拠計画	高山市産業振興計画		
担当課	商工観光部 観光課	内線	2209							

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・市営スキー場2施設を適切に管理運営する。	概要	・モンデウス飛騨位山スノーパーク及びひだ舟山スノーリゾートアルコピアの管理運営を行う。
----	-----------------------	----	---

総合計画等 主な指標	H29実績	H30実績	H31目標
観光客入込者数(年間)	462万人		452万人

2.事業の実施結果等(Do)

歳出事業費 (職員人件費を除く)		H29		H30		
		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)
		72,974	72,806	26,974		
特定財源	国費()			0		
	県費()			0		
	その他(観光施設使用料)	434	139	139		
一般財源		72,540	72,667	26,835		
個票枝番	主な事業内容					
	施設の管理運営	46,974	46,864	974		
	施設整備	26,000	25,942	26,000		

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.平成31年度予算編成(Action)

H31予算		実施計画額		19,000
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
48,307	23,204	23,204	△ 3,770	
0				
0				
138	139	139	0	
48,169	23,065	23,065	△ 3,770	
査定額	説明			
4,204				
19,000				

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成29年度事業実績、評価等(Check) H30.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> 指定管理者により市営スキー場2施設(モンデウス飛騨位山スノーパーク・ひだ舟山スノーリゾートアルコピア)の運営を行った。 利用者の安全を確保するためのリフト修繕を実施した。 平成29年度利用者数 モンデウス飛騨位山スノーパーク 32,552人 飛騨舟山スノーリゾートアルコピア 29,766人
評価等	<ul style="list-style-type: none"> 地域の観光収入の柱であり、関連する宿泊施設、飲食施設に経済効果を与えている。 地域にとっては重要な雇用の場であり、地域活性化施設としてのニーズが高い。 地域の学校のスキー研修等にも活用されており、冬期間の市民のスポーツレジャー施設となっている。 スキー人口の減少や雪不足による営業開始の遅れなどにより安定した収入の確保が難しく、スキー場の経営が困難となってきたるほか、民間事業者と競合する施設であり、施設の在り方を検討していく必要がある。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> 市営スキー場の在り方を検討するとともに指定管理者制度による運営を実施していく。 <input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H29完了 <input type="checkbox"/> H30完了予定

5.平成30年度事業実績、評価等(Check) H31.8実施

事業実績	
評価等	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H30完了 <input type="checkbox"/> H31完了予定

施策の実施方針	
担当課 予算要求ポイント	・リフト等施設の改修整備に必要な経費を計上

財務部 査定の考え方	・施設整備は優先順位の高い箇所を実施
市長査定 の考え方	・財務部査定のとおりに

事業シート(平成31年度予算)

事業名	62220 観光案内所運営事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	基本分野	1	産業・労働	市長公約
			款	6	商工費		個別分野	1	観光	
			項	2	観光費		施策概要	1	地域の魅力が伝わる観光地づくり	
			目	2	観光施設費		根拠計画	高山市産業振興計画		
担当課	商工観光部 観光課	内線	2216							

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・観光案内所を適切に管理運営する。	概要	・飛騨高山観光案内所及び新穂高センター(奥飛騨温泉郷観光案内所)の管理運営を行う。 ・まちかど観光案内所を設置し運営する。
----	-------------------	----	--

総合計画等 主な指標	H29実績	H30実績	H31目標
観光客入込者数(年間)	462万人		452万人
高山市への再来訪の意向	98.4%		98%

2.事業の実施結果等(Do)

歳出事業費 (職員人件費を除く)		H29		H30		
		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)
		25,030	22,599	21,180		
特定財源	国費()					
	県費()					
	その他(入湯税等)	21,000	19,756	9,140		
一般財源		4,030	2,843	12,040		
個票枝番	主な事業内容					
	観光案内所の管理運営	17,650	16,613	17,850		
	まちかど観光案内所の管理運営	3,330	3,093	3,330		

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.平成31年度予算編成(Action)

H31予算		実施計画額		22,000
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
21,302	21,515	21,515	335	
12,272	8,800	8,800	△ 340	
9,030	12,715	12,715	675	
査定額	説明			
18,185				
3,330				

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成29年度事業実績、評価等(Check) H30.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> ・飛騨高山観光案内所の指定管理による運営を行い、235,452人の利用があった。 ・駅周辺整備に伴い新しい飛騨高山観光案内所が完成したことを受け、木製家具等飛騨高山をPRする備品等の整備を行った。(9月30日に開所式を開催し業務を開始) ・古い町並のエリア内にまちかど観光案内所を設置し運営を行った。 ・新穂高センター(奥飛騨温泉郷観光案内所)を直営で運営し、12,972人の利用があった。 ・新穂高センターの指定管理者の募集を行ったが、応募はなかった。
評価等	<ul style="list-style-type: none"> ・高山駅周辺工事の影響で利用者が減少したものの、観光客のニーズは高く、観光の起点としての役割を果たしている。 ・飛騨の家具やベレットストアを導入し、高山市の産業や環境保全に関する取り組みをPRしている。 ・新穂高センターの指定管理者の指定に向け、他施設とのグループ化など募集方法の見直しが必要となっている。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> ・近隣の観光案内所との連携を図りながら、広域観光案内の実現を図る。 ・利用者のニーズに合った観光案内をすると共に、国内外問わず、案内窓口の拠点として、利用者に再訪を促すことのできるような運営を図る。 ・新穂高センターへの指定管理導入をすすめる。
	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H29完了 <input type="checkbox"/> H30完了予定

5.平成30年度事業実績、評価等(Check) H31.8実施

事業実績	
評価等	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H30完了 <input type="checkbox"/> H31完了予定

施策の実施方針	
担当課予算要求ポイント	

財務部査定の考え方	・積算内容を精査
市長査定の考え方	・財務部査定のとおり